

2020年3月20日

加盟大学

東都大学準硬式野球連盟
会長 中畑 稔
理事長 五味 敏雄

新型コロナウイルス感染予防に関する指針

日本各地にて新型コロナウイルス感染が拡大しており、東都大学準硬式野球連盟としても感染拡大防止のため、当面次の通り連盟としての指針決定いたしました。各大学においては、この指針を徹底されますようお願い申し上げます。

1. 各大学の試合並びに練習についての注意

- ① 日常の生活面では感染予防の観点から「マスクの着用」「うがい・手洗いの励行」「集団的なイベント・飲食・遊興等の感染しやすい行動の自粛」などを指導するとともに特に練習・試合後もうがい・手指洗浄を徹底すること。可能な限り練習・試合後は消毒液などの準備をすること。また、室内でミーティングする際には出席者同士ができる限り距離を置いて席を取り、換気をしながら短時間で終了すること。
- ② 合宿・遠征等については各大学の指示に従うこと。
- ③ 試合や練習の中で、咳・発熱・鼻水・くしゃみ・咽頭痛・倦怠感などの症状が出た部員には直ちに活動を止めさせて、自宅で療養回復を指示すること。ただし、重症の場合や4日以上療養でも回復しない場合は、医療機関を受診を指示すること。
- ④ 万一部員の中に陽性判定された感染者が出た場合は直ちに大学当局および連盟連理事長宛に連絡をすること。
- ⑤ 本連盟に加盟登録している部員の中で感染者が出た場合、春季リーグ戦は直ちに中止とする。

2. 加盟大学に対する新型コロナウイルス感染予防の注意事項

- ① 原則として無観客試合とすること。控え選手や応援リーダー・吹奏楽等の集団応援は禁止する。
- ② 野球場・練習場以外では原則として全員マスクを着用する。試合会場への移動中もマスクを着用する。また控え選手もマスク着用観戦を義務付ける。ベンチ内でも出場中の選手以外はマスクを着用することが望ましい。
- ③ 試合当日、選手（控え選手を含める）、スタッフ等全員が「検温チェック」をすること。

以上